

Press Release

令和4年11月22日19時00分
宮崎県高病原性鳥インフルエンザ防疫対策本部
宮崎県農政水産部畜産新生推進局

【県内1例目】 新富町における高病原性鳥インフルエンザウイルスの 疑似患畜が確認された農場の防疫措置の完了について (第6報)

高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認された新富町の採卵鶏農場の防疫措置が本日(11月22日)18時00分に完了しました。

1 農場の概要

所在地 : 新富町
飼養状況 : 飼養羽数 約16万羽(採卵鶏)

2 経緯等

11月20日 4:00 防疫措置開始
21日 20:25 鶏の殺処分終了
22日 18:00 発生農場の防疫措置完了
※ 農場等での防疫措置に係る動員者は、延べ1,122名(県職員740名のほか、JAグループから80名、自衛隊から278名、国・団体等から24名)。このほか、建設業協会等の協力あり。

3 今後のスケジュール(最短の場合)

11月22日(火)	発生農場の防疫措置完了
12月3日(土)	清浄性確認検査開始(防疫措置完了から10日経過後)
12月7日(水)	清浄性確認検査 判定 搬出制限区域解除
12月14日(水) 午前0時	移動制限区域解除(防疫措置完了から21日経過後) ※全ての制限区域が解除

※清浄性確認検査: 移動制限区域内の農場での臨床検査、ウイルス分離検査等

4 その他

- 我が国ではこれまで家きん肉、家きん卵を食べることにより、人に感染した例は報告されていません。
- 現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれがあること、農家の方のプライバシーを侵害しかねないことから、厳に慎むよう御協力をお願いします。
特に、ヘリコプターやドローンを使用するの取材は 防疫作業の妨げとなるため、厳に慎むようお願いいたします。
- 今後とも、本件に関する情報提供に努めてまいりますので、生産者等の関係者や消費者が根拠のない噂などにより混乱することがないように、御協力をお願いします。

問い合わせ先
宮崎県畜産新生推進局
電話番号: 0985-26-7140
担当 : 早川、嶋田